

2020年7月17日

東京電力ホールディングス株式会社

第 877 回審査会合における指摘事項

< 隣接建屋影響 >

- (1) 隣接建屋影響の応答倍率について、弾性設計用地震動 S_d に対する隣接建屋影響の応答を線形 FEM 解析結果を用いて算出しているが、基準地震動 S_s に対する評価にその応答倍率を適用する妥当性について説明すること。
- (2) 時刻歴応答解析を用いて耐震評価を実施している設備に対する隣接建屋の影響の考え方について説明すること。
- (3) 機器配管系の隣接建屋影響について、評価対象設備の選定、設計用床応答曲線 / の扱い、鉛直地震動の扱い等の詳細評価のプロセスについて説明すること。
- (4) 柏崎刈羽原子力発電所のサイト特性を踏まえ、隣接建屋の影響評価の申請書上での位置付けについて明確して次回説明すること。

以上